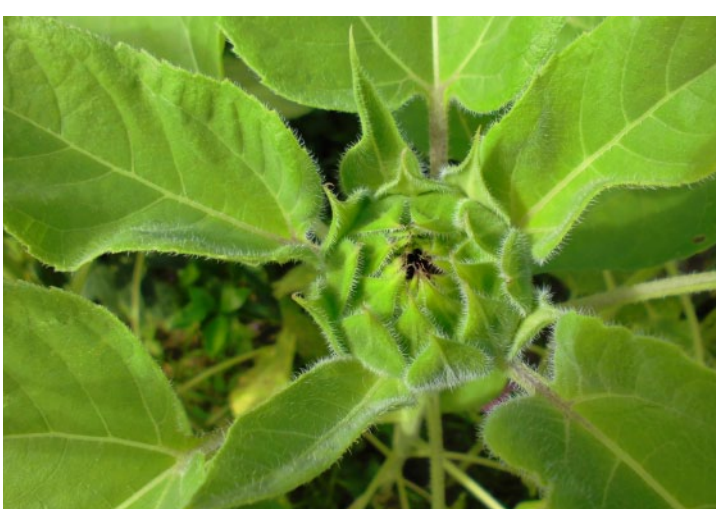




被災地支援として福島県の仮設住宅でヒマワリのタネまきを実行した山下ようこ。それと全く同じ(株)サカタのタネからいただいたヒマワリのタネを自宅の庭にも播きました。タネまきは、福島のタネまきの1週間後の6月15日(日)。順調に育ち、全部で約100本もの整った花形のヒマワリが、門から玄関までのアプローチに咲いて、訪れる人々を出迎えてくれています。

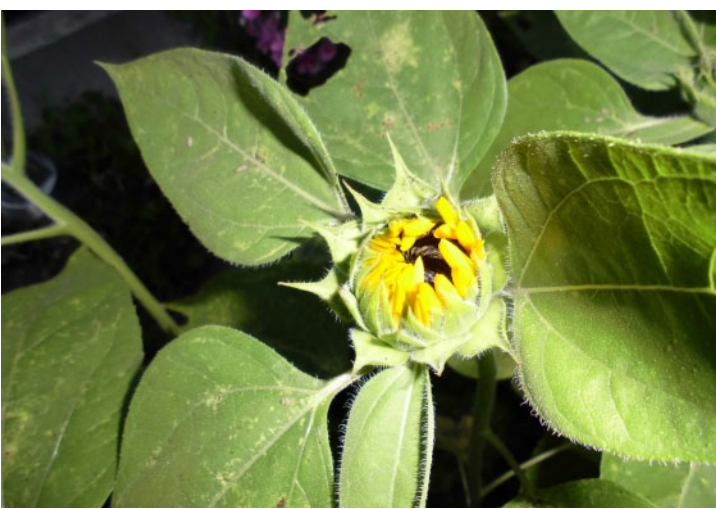
8月2日(土)

タネまきから48日、蕾がはっきりわかるようになりました。草丈は1mちょっと。



8月7日(木)夜

蕾は大きく、花びらの黄色がはっきり!! 迫力が出てきました。草丈も急に大きくなってきて、葉も大きく茂ってきました。いよいよ咲きそう。



8月8日(金)午前

前夜の蕾は? 開きかけたけれど、開花宣言まで、あと一息!!



8月9日(土)午後

タネまきから55日。草丈は1m30cm程度に。ついに開花!!! 台風の影響で、朝のうち大雨、夕方からも荒れ模様。午後の雨の止み間に撮影しました。花が雨に濡れて、みずみずしい。



8月10日(日)

前日に咲いた花は3本。もともと切り花用品種なので、切って束ねて記念撮影。そのあと花瓶に生けて室内に飾りました。



8月12日(火)

次々に花が咲いて、にぎやかに。草丈は大きいもので1m40~50cmに。



8月16日(土)

最初の花が咲いてから1週間。これまでに最も大きい花が咲きました。花径17cm、草丈1m50cm。このヒマワリの品種の花径は10~13cmが通常。かなりの大輪です。咲いてから、さらに花びらが伸びて、8月21日現在、20cm以上の大きさです。



以上、ヒマワリの開花日誌。タネを提供してくださった(株)サカタのタネの皆様、ありがとうございました。